



vol.18 2003/9 発行所 酒井大史後援会・事務所 立川市曙町 2-34-6-803 TEL 042-528-6522

*I never forget my first resolution.*

## 議会活動10年目 これからもあなたの声を都政へ!!

### 国政ともしっかり連携



予算委員会にて



命のメッセージ展にて

おかげさまで、市議会初当選以来、議会活動も10年目を迎えることができました。この間のご支援に改めて感謝致します。今後とも皆様方の代弁者として、都政の中で精力的に活動していきたいと思っております。

さて、今回のWecanは、市民の方からご指摘をいただいた内容を踏まえて行った予算委員会での質疑内容をご紹介します。1点目の都庁のセキュリティー管理については、都のシステム開発を行なっている会社に勤めていた方から、情報漏洩の危険性があるとの内部告発的な指摘を受けたものであり、2点目の横田基地の軍民共用化に関する横田空域に関わる問題は、羽衣町に住む方から最近ヘリコプター騒音がひどいとのEメールをいただき調べたところ、その一つの要因に横田空域の問題があることが判明したことによります。ご指摘いただいた事柄は、すぐに解決できるとは言い難いものもありますが、解決に向けて可能な限り早急に取り組んで参りますので、今後ともご意見等お寄せいただければと思います。

また議会外の活動としては、引き続き犯罪被害者支援に取り組んでいます。8月には熊本市で行われた「命のメッセージ展」にボランティアとして行って参りました。このイベントは全国各地で行われており、東京近県における近々の予定では11月に長野市で行われる予定で、その内容は、交通事故や犯罪の被害に遭い亡くなられた方々の等身大の人型に遺品と遺族のメッセージを掲げたもので、犠牲になった方の無念や遺族の思いなどをできる限り共有することにより、被害者支援につなげていこうというものです。私も幾人かのメッセージを読みましたが、涙なしには読めないものばかりで、改めて被害者支援の必要性を認識しました。さらに私が所属している被害者支援を創る会では、ほぼ月一回のペースで勉強会を行っています。日程等が決まり次第、ホームページに掲載して参りますので、ご関心のある方は是非ともご出席下さい。

最後になりますが、今、永田町を中心に、解散の時期が注目されていますが、私の選挙区が含まれる東京21区では、長島昭久さんが民主党の公認候補予定者として活動しています。長島さんは外交問題の専門家であるのみならず、子育て世代として子供の医療問題等にも取り組んでいます。人間的にも信頼できる好人物で、ともに仕事をしていきたいと思える方です。是非ともプロフィール等ご確認くださいませようお願い致します。

### 東京都議会議員・民主党

# 酒井大史 だいし (35才)

インターネットにて情報発信中!!

議会日程など最新情報や紙面に掲載しきれない情報は、ホームページ版「Wecan./」をご覧ください。<http://www.daishicomcom.com/>  
また都政についてのご意見も下記メールアドレスにお寄せ下さい。  
<mailto:sakai@daishicomcom.com>

### 長島昭久さんを紹介します!

- 1962年2月17日 横浜生まれ。
- 1984年 慶應義塾大学から大学院へ進む。
- 1990年 石原伸晃衆議院議員公設秘書。
- 1993年 政治を志し渡米。国際関係論を学ぶ。
- 1997年 ワシントンで米外交問題評議会研究員。日本人初。
- 1997年 読売論壇新人賞 最優秀賞。
- 2000年 東京第21区衆院補欠選挙に初挑戦。



- 「父親」だから、国の借金(ツケ)を子どもに残さない。
- 「子育て世代」だから、家庭と社会の育児力をつけたい。
- 「外交のスペシャリスト」だから、アジアに不戦の共同体をつくりたい。
- 感謝をこめて、先輩(シルバー世代)と共に、地域力を再生したい。

予算委員会



平成15年第1回都議会定例会において、予算委員会のメンバーとして審議に加わることが出来ました。ここでは、予算委員会での質問と答弁の概要についてご報告します。

「都庁のセキュリティ管理について」

○酒井 電子入札導入におけるセキュリティ上の課題について、例えば、都庁のサーバーがダウンするなどのシステム障害、無権限の職員による端末操作や第三者による成り済まし、またデータの改ざん等のトラブルに対応するため、現在ではどのような対策を講じているのか。

○田原財務局長 電子入札につきましては、指名通知の送信、入札書や入札参加希望票の提出など、インターネットを通じて行うことから、システムダウンやデータの改ざんなどを回避するために各種方策を講じております。

システムダウン対策といたしましては、データの保管や通信制御を行う機器でありますサーバーやインターネットへの接続回線の二重化、それから停電時のバックアップ装置の設置などを行っております。

ご指摘の、成り済ましやデータの改ざんを防止するために必要な電子認証につきましては、電子署名法に定める特定認証局と同レベルの基準を満たす認証局を指定することとしております。

都庁内部におきましても、権限のある職員だけがシステムを操作できるようにパスワードを設定をいたします。それに加えて、本人確認の仕組みを構築いたしまして、セキュリティ対策に万全を期してまいります。

○酒井 トラブルが発生したときにおける責任負担について明文化した規定を設け、それを周知していくことが、電子入札に安心して参加していただく上での基本になると考えますが、いかがでしょうか。

○田原財務局長 ある障害が生じた際、どのように対応するかなど入札手続の各過程での取り扱いを、具体的な手順を示しまして明文化したマニュアルを作成いたしまして、それを、事業者が安心して電子入札に参加できるように事前に周知をしてみたいと思っております。

○酒井 総務局にお尋ねをいたします。システム開発環境におけるセキュリティが十分に保持されていないのではないかという懸念があるため、例として文書総合管理

システムの開発に絞ってお伺いします。

まず初めに、この文書総合管理システムの開発委託契約は、どのような方法で、どの会社と委託契約をしているのか、お伺いします。

○赤星総務局長 総合評価一般競争入札の方法によりまして実施いたしました。この入札には四社が参加いたしましたが、FD社（答弁では実名でしたが、ここではイニシャルにさせていただきます）が落札いたしました。

○酒井 システム開発委託契約に当たって、セキュリティの確保はどのように行っているのか。

○赤星総務局長 開発委託の契約に当たりまして使用する契約書では、受託者の義務といたしまして、秘密の漏えいの禁止、個人情報の適正な管理を定めております。

また、開発いたします個々のシステムの特性に依りまして、別途セキュリティ上の対応が求められる場合には、必要な特約を付することにより、セキュリティの確保に努めております。

○酒井 私の手元にも本件契約書の主要な部分の写しがあり、この契約書においては、一括再委託の禁止条項といったものもあるが、このシステム開発には、答弁にありました以外の会社が当たっているという情報が入っております。都はその会社の存在といったものを認識しているのでしょうか。

○赤星総務局長 本契約におきましては、パッケージソフトのカスタマイズ作業の一部につきまして、関連企業に再委託を行っていること承知しております。

○酒井 それでは、都は事前にこの関連企業、仮にN社とします。——この会社の名前といったものは判明しているわけですが、以後の質問内容については、この会社の信用問題にもかかわることですので、ここでは以降N社と呼ばせていただきたいと思います。このN社を承諾していたのか、お伺いします。

○赤星総務局長 本件の場合、事前承諾はしておりませんので、FD社を呼び、ただしたところ、契約条項の解釈に認識の相違がございましたので、セキュリティ確保の観点から、部分再委託については是正を指導いたしました。

○酒井 東京都は現在まで、本システムの開発がどのような環境で行われてきたか把握をしているのでしょうか。また、セキュリティについてはどのように指導し、さらに、この開発環境といったものを実際に見てきたのかお答え下さい。

○赤星総務局長 N社を含めましたすべての開発環境における秘密漏えいの禁止など、セキュリティ確保につい

ては、契約書に基づきまして、FD社が受託者の責任において行っております。必要な場合には、その内容についても確認しております。

再委託を受けましたN社については、FD社立ち会いのもと、現地確認を行いました。

○酒井 今、現地確認を行ったということで、大分打ち合わせのときとお話が違うなという思いがあるわけですが、私も先日現地を見てまいりました。その現地の間取り図をお示しさせていただきたいと思います。これは内部にいた方が書いてくれたものですが、現地調査をし、私の目でも確認をいたしました。

このN社の間取りでは、パーティションで仕切られた程度の開放された部屋にサーバーマシンが置いてあり、外部の人間がマシン室に入ることは容易で、開発用端末にパスワードによるセキュリティーを講じたとしても意味がないといえる。

また、私が局の担当者の方に昨年末調査依頼をし、FD社が都に報告した内容の説明によると、N社のシステム開発環境において、インターネットの間にはファイアウォールを設けているとの説明でしたが、物理的に完全に分断されている状況ではないということでした。さらに、内部の方の話では、このN社においてはプロバイダー業務も行っており、そのネットワークの中において、東京都の文書総合管理システムについての開発も行われていたという情報があります。

このような環境で、東京都としてはセキュリティーが保持できると考えているのか、お伺いします。



○赤星総務局長 打ち合わせとは違うというお話がございましたが、私ども、是正すべきところは、そのときでもすぐ職員は対応していく、そういう姿勢をとっておりますので、一日でも変化はございます。職員がよくやってくれたと私も思っておりますが、先生のご指摘もありがたかったと思います。

FD社が調査した結果、セキュリティー上の問題はな

かったと報告を受けましたけれども、セキュリティー確保の重要性を考慮いたしまして、FD社に、改めて調査し対策を講じるように指示いたしました。これを受けまして、セキュリティー確保に向けて、既に先生ご指摘の物理的な是正がなされました。

○酒井 一日でも変わるということですので、いつ対策を講じたのか、その点についてははっきりと教えてください。

○赤星総務局長 先生のご指摘を受けまして、私ども、昨日既にその直しを確認しております。先生のご指摘を受けてから直ちにFD社を呼んで、是正すべきものは一日でも早く是正しなきゃいけないので、ご指摘を受けましたので、直ちに是正させました。

○酒井 都は、委託であるとか再委託先の選定、承諾、管理について、セキュリティーの視点といったものが今までは欠落をしていたのではないかと思います。

近年の情報漏えいに関する特徴といったものは、通信線からのハッキング等より、事業者がデータを持ち出すことによる危険性の方が高いということは、防衛庁等での事件を見ても明らかです。

本来、このようなシステム開発といったものを行う場合、金融機関等では自社内に開発環境をつくり、入退出の際の人物と手荷物のチェックをするのが当たり前です。

今後の問題として、総務局として、また都庁全体としてどのような対策を講じていく考えなのか、お伺いします。

○赤星総務局長 都庁が行いますシステム開発のすべての開発環境を庁内に用意することは、事実問題として、多大なコストと庁内スペースの観点からも、実際的には困難でございます。

しかし、再委託の場合も含めまして、セキュリティー管理の徹底を受託者に指導いたしますとともに、職員による受託者の開発環境への臨時検査を随時実施するなど、これまで以上にセキュリティーの確保に努めてまいります。

○酒井 以上の話を聞いて、日ごろ危機管理の必要性を唱えている知事として、この危機管理面で欠落していた状況をどのように考え、また、都庁のトップとしてどのように今後対処していくのか、お伺いをします。

○石原知事 膨大な計算が瞬時にできる、あるいは膨大なデータを短期間に集約して収納できる、そういうコンピューターというものが侵犯された場合に、都民に多大な迷惑、損害を与えるわけであります。

ただ、その点について酒井さんからこういうご指摘を受けたというのは、大変ある意味で慶賀にたえないことでありまして、私が就任したときに、東京都のコンピュー



ターを含めたITのレベルは、日本じゅうで、びりから二番目でありました。

コンピューターシステムの導入や運用に当たっては、データの保護やシステムの保護の観点から、これまでもいろいろセキュリティー対策を実施してきたはずですが、今後もその対策の充実に努めるとともに、システム開発に当たっては、セキュリティーの確保により一層重点を置いて、その対策に万全を期していきたいと思っています。

本件については、ご覧いただいたとおり、一部事実を歪曲するような答弁がなされました。部下をかばうのもいいですが都政の隠蔽体質を露呈してしまったようなものです。私も職員的首が飛ばないように打ち合わせをし、気を使って質問したのに……甘いのでしょうか？当日は少しキレてしまいました。ビデオもありますのでご希望の方はご連絡下さい。

### 「横田基地の軍民共用化について」

○酒井 横田基地の軍民共用化と横田空域の問題について、知事は、国会議員時代から横田基地の問題に取り組まれてきたと聞いておりますが、運輸大臣を経験された政治家石原慎太郎として、運輸大臣当時の状況も含めて、この間どのように取り組んできたのか、若輩者の私に、後学のためにお教をいただきたいと思っています。

○石原知事 運輸大臣になり、いろいろ報告を受けますと、近い将来日本の国際線は、満杯になって、国際的なビジネスの運航に支障を来すということが十分予測されております。それで、横田を、返還が望ましいと思いますが、共同使用することで、その分が国内線に使われれば、羽

田のキャパシティがあいて国際線にも使用できると、この問題を党の中で持ち出しましたが、なぜかアメリカ信仰というんでしょうか、私がこの基地の問題を総務会などで問題にしますと、あの男は社会党より左だという評判が立ったぐらい、実に奇妙な認識しかございませんでしたが、今になってみれば正しかったと思います。

○酒井 この問題については、その地域の住民の方々にとっては、なかなか情報といったものがしっかりと提供されていないために、騒音といったものがさらにふえるのではないかといったような不安といったものもあると思います。また、空域の返還の問題についても、横田基地の直接的な騒音被害といったことのみならず、横田基地の隣接地域である、立川市周辺では、陸上自衛隊の航空隊を含めた防災基地があり、ここでは、自衛隊、警視庁、消防庁のヘリコプターが飛行しているわけですが、この地域では、横田空域のために高度を六百メートル以上上げられないという規制がかかっているために、地域の方々がそのヘリコプターの騒音といったものに苦しんでいる状況もありますから、一刻も早い解決が必要であると思っています。

横田基地の軍民共用化及び横田空域の返還の重要性について、知事はどのように認識をし、今後、知事であるのか、またいつしか総理になるのかわかりませんが、どのように取り組んでいく決意なのか、お伺いをしたいと思います。

○石原知事 今、空域についてのご指摘がありましたが、先般、大阪と東京を結ぶ、国内線でありますけれども幹線の航空路で、大型機が正面衝突しそうになって、辛うじて片方が急上昇。これは管制塔のミスでありましたが、しかし、もしあの航路がもっと幅の広いものが許されているなら、ああいうばかなことは起こらなかったわけです。

その後、新聞は、取材能力の問題かどうか知りませんが、非常に間違った報道をしていますが、見限った報道をしていますけど、着実に事は進んでおりまして、総理も特使を送ったようでありまして、それから、アメリカ側には既にワーキンググループができました。恐らく今年中に報告が出ると思いますけれども、とにかくこれは東京も国も一体になって、国益全体の維持のためにできるだけ早い解決を、まずやはり最初はデュアルユース、共同使用だと思いますけど、ということは、やっぱりあの空域を日本の管制が共同使用するということだと私は思います。

## 都政情報

ディーゼル車規制で  
中小事業者へ配慮を

10月1日から始まるディーゼル車規制では、環境基準に適さないディーゼル車は、買い換えるかDPF等（粒子状物質減少装置）を装着しないで都内を走行できません。都は、事業者がDPFを装着する場合、その費用の2分の1を補助しています。しかし、補助金が交付されるまでは、事業者が費用を立て替えなければなりません。環境改善に協力しているのに、厳しい資金繰りを強いられているのです。

事業者がDPFを装着したことを申請してから補助金が交付されるまで、従来は

20日程度の期間がかかっていましたが、私たちの要求で、すでにこれが10日程度に短縮されています。

さらに、私たちは、事業者に代わって、整備工場などが補助金を申請し、事業者は、補助金を差し引いた代金だけを支払う制度ができないかと提案していました。

この要求に都は「事業者が、費用の金額ではなく、補助金を差し引いた資金手当てで済む仕組みを整えた。今後、整備工場の協力が広がるよう、周知に努める」と今定例会で初めて答弁しました。

こうした制度が活用できるのは、7月9日現在、4事業者7店舗しかありませんが、私たちは、こうした協力店をさらに拡大するなど、引き続き環境改善に協力する事業者への支援に取り組んでいきます。

石原知事の公約「新銀行」  
未だ姿見えず

「技術力や将来性等に優れた中小企業」に従来の担保主義

等を超越した資金供給を行うという石原知事の「新銀行」構想。平成16年度中に創設し、営業を開始するとしていますが、その姿は未だ抽象的なままです。

今議会での質疑でその大枠は明らかになりましたが、そもそも中小企業への資金供給のために新銀行は必要なのか、信組・信金の民業圧迫にならないか、ハイリスクに耐えられるか、資金運用や決済業務でのぞむほどの収益を上げられるのか、制度融資の拡充以上の効果があるのか、未だ疑問はつきません。

都は、年内にはその姿を明らかにするとしていますが、期待も不安も大きな課題ですので、私たちも、会派内にプロジェクトチームを設置し、新銀行の課題について積極的に検討していきます。

東京ドーム「競輪」突如浮上  
地元は反対

石原知事は、議会初日の所信表明で、東京ドームにおける競輪を再開すると表明しました。

寝耳に水の文京区は、突然の再開表明に激怒。同日、反対の意思を明確にしました。

私たちは、さっそく煙山区長と面談し、地元区の意向を確認した上で質問にとりあげました。石原知事は「地元文京区の理解を得ることが何よりも必要」とし、話し合う意向を答弁しました。

2003(平成15)年7月 No. 14



## 都議会レポート

東京都議会  
東京都議会事務局  
〒100-0001 東京都千代田区千代田1-1-1  
TEL: 03-3268-1111 FAX: 03-3268-1112

## インタビュー



今年の2月から春休み・夏休み期間の年2回、議員インターンシップの大学生を受け入れています。国民の政治離れが進む中、少しでも若い人に政治に関心を持ってほしいという思いと、願わくば将来的に志を持った政治家を創っていききたいとの思いからです。

現在2期目の学生を受入中、将来志望は様々ですが、みんな個性が光る良い若者たちです。それぞれの感想・意気込みを紹介します。

普段は会えない人たちと話すことができ、自分の考えの幅を広げる貴重なきっかけとなりました。(1期生・遠藤)  
生きてる政治って「ホントは身近でとても面白いモノ」、酒井サンの日々の活動が私に教えてくれました。

(1期生・邊見)

学校では教えてくれない政治家の日常。これを知り、より多くのことを吸収するために、日々奮闘中です。(2期生・大木)

酒井議員は親しみやすく、分からないこともわかりやすく説明してくださり、今まで遠かった政治家が身近に感じられるようになりました。これからもがんばります。(2期生・池田)

## アンケート



前回のWecanでお願い致しましたアンケートにご協力頂きました方々、本当にありがとうございました。

アンケート結果で特徴的だった点は、都政において欠けている課題・取り組むべき課題とも、福祉・医療・防犯対策が多かったことです。これらの問題は都政だけではなく国政・市政とも連携していかなければならない課題であり、今後、仲間たちとも連携しつつ中心的な課題として取り組んで参ります。またこの他、まちづくりの問題等についてもご指摘を頂き、心(体?)温まるご回答では、温泉について取り組んでほしいというものもありました。お寄せ頂いたご回答・ご意見は今後の活動にしっかりと活用して参ります。

視

察



○群馬：ダム

「ハッ場(ヤンバ)ダム建設予定地、矢木沢ダム」6月都議会民主党一期生の仲間と東京の水源地を視察しました。

ヤンバダムについては、東京都も工事費負担する中で現在建設中のダムです。目的は治水及び利水というのですが、近年のダム論争にもあるように治水に関しては、多額の費用をかけ環境を壊してまでのダム建設が果たして本当に必要なのか疑問に思いました。一方利水に関しては、増え続ける東京の水利用と気候の変化による水源確保の点から一定の価値があるものと感じました。総合的評価は難しいです。

また矢木沢ダムに関しては、東京の水源地管理の厳しさを実感しました。



○都内福祉施設

「知的障害者(児)施設」6月

都議会民主党一期生の会メンバーにて、町田市にある都の施設を視察しました。施設自体は、特に特徴があるものではありませんが、現在、都の民間への売却対象となっている施設として話を聞いてきました。当日はこの他にも都税事務所等も見学してきました。

選

挙



8月に行われた市長選挙において、民主党東京都第21区総支部としては現職の青木久市長を支持し、当選を果たすことができました。今回の選挙戦においては、色々ご意見を頂きながらも、支部として逆マニフェストを発表し、これに文書で回答を寄せて頂いた2陣営の内から、より多く賛同を頂いた現職市長を応援したものです。今後の民主党としての課題は、当選させて頂いた青木市政を支えていくとともに、私たちのマニフェストをしっかりと実行して頂くよう助言をしていくことだと考えています。

また春の知事選挙においては、個人的に石原知事を応援しておりました。その理由としては、各候補者の中で石原知事以外に都政を任すことができないということと、その手法には賛否があるものの、私の議会での質問等には真摯に答えてくれた点です。

今後とも、それぞれの首長と政策論議が行えるよう、自分自身の研鑽にも励んで参ります。



酒井大史を支えて下さる  
皆さまへのお願い

- その1 立川市にお住まいのお友達の方をご紹介下さい!
- その2 空いた時間やお休みの日にヒラ配りなどをボランティアでお手伝いして下さる方を待っています!
- その3 未使用の切手や文具類などを寄付していただけますと助かります!
- その4 お友達とのサークルやお茶飲み会に、酒井大史を呼んで下さい! (都政報告等もいたします)
- その5 酒井大史後援会会員・シンクタンクメンバー募集!

● 後援会入会のお願い ●

酒井大史とともに市民参加の政治を築くため、あなたのお力を貸して下さい。また、あなたのご意見もお寄せ下さい。

- ・会費 1口 500円/年
- ・その他 カンパなどして頂ければ助かります。
- ・振込先 ① 名称「酒井大史後援会」  
② 多摩中央信用金庫 本店 (普) 5106462  
または郵便振替「00160-5-729481」

お問い合わせ先 ☎ 042-528-6522

○都立府中病院

「電子カルテシステム」7月

都立府中病院において、この度電子カルテシステムが導入され、その説明会に参加してきました。このシステム導入により、患者さんにとってよりわかりやすい病状説明等が行えるようになるということです。



○沖縄：米軍基地

「嘉手納基地などの米軍基地」8月

都議会民主党一期生の会メンバーにて、沖縄の米軍基地等を視察してきました。

当日は基地自体の騒音は思った程ではなかったものの、東京と同じく空域の問題で民間航空機は300、自衛隊機は600メートル以下に高度が制限されているため、那覇空港に離発着する民間航空機が危険な状況におかれていることなどが分かりました。また、読谷村の前村長にもお会いし、基地闘争の実情についても伺ってきました。

○山梨：中央新幹線

「リニアモーターカー実験線」9月

山梨県大月市の近くにあるリニアモーターカー実験線を見学し、試乗してきました。

乗り心地は新幹線とあまり変わらないものですが、時速500キロを体感してきました。完成すれば東京～大阪間を約1時間で結ぶことになると思うのですが、7兆円を超える建設費が予想されるため、現実感はありませんでした。

● Profile ●

昭和43年5月8日生まれの35歳。O型。

立川市立第2小・中学校卒。都立武蔵村山東高校卒。中央大学法学部を普通の成績で卒業し、伊藤建機(株)入社、本社管理部に配属。平成6年3月市議選出馬のため退社。

平成6年6月19日立川市議会史上最年少(26歳1カ月と11日)にて当選2期、厚生・文教委員長を歴任。平成13年6月11日都議選出馬のため辞職。

平成13年3月中央大学大学院法学研究科博士前期課程修了。修士論文「地方自治体における電子取引活用基盤の法的研究」。

平成13年6月24日東京都議会議員選挙初当選。

総務委員会委員。

民主党東京都第21区総支部幹事長。

行政書士。東京都行政書士会立川支部相談役。

立川市柔道連盟顧問。東京都立川倫理法人会顧問。

北多摩西(立川)BBS会員。立川青年会議所会員。

趣味は、テニス、野球、スキー、茶道、映画・音楽鑑賞、MAC。

著書は、共著「はじめよう!被害者支援」被害者支援を創る会。

身長:175cm 体重:82kgぐらい